

PRESS RELEASE

2021年11月17日

各位

会社名 株式会社 Ubicom ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 青木 正之
(コード番号：3937 東証第一部)
問合せ先 執行役員戦略企画本部長 八田 真資
(TEL. 03-5803-7339)

**新事業『保険ナレッジプラットフォーム』において保険支払業務の一部自動化に向けた
DXメニュー『ゆらぎ補正』を提供、チューリッヒ生命が業務利用を開始**

医療等の社会課題の解決に資するITソリューションの提供を通じてDX（デジタル変革）を推進する株式会社Ubicomホールディングス（本社：東京都文京区、代表取締役社長：青木正之、証券コード：3937、以下「当社」）は、『保険ナレッジプラットフォーム』において、保険会社における保険給付金支払業務の一部自動化に向けた新たなDXメニュー『ゆらぎ補正』の提供を開始いたしました。

また、2020年11月より当社が参画する『生命保険エコシステム構想』を通じて、チューリッヒ生命保険株式会社が当DXメニュー『ゆらぎ補正』を採用し、2021年11月17日（水）より業務利用が開始されましたことをご知らせいたします。

『生命保険エコシステム構想』は、メディケア生命、チューリッヒ生命2社の支援のもと、「スマートOCR診療明細書」を開発・提供する株式会社アイリックコーポレーション（本社：東京都文京区、代表取締役：勝本竜二、証券コード：7325）と、給付金支払業務に役立つ様々な連携可能ソリューションを取り扱うソフトウェアコンサルティングの株式会社アシスト（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：大塚辰男）が中核となる、エコシステム構想です。チューリッヒ生命のWeb請求システム・スマートフォンからの書類アップロードサービスと本取り組みを組み合わせることにより、保険金を請求されるお客様にとって、お手続きの負荷が削減され、更には保険金受給までの日数の短縮が可能となることに加え、保険会社においても事務負荷の大幅な軽減を実現できるようになります。

これまでの保険金支払審査では、保険会社が保険加入者から医療書類を受け取って内容チェックと審査を行うなど、保険加入者が保険会社に請求連絡をしてから給付金等のお受け取りまで、約2週間以上の時間を要していました。そこで『生命保険エコシステム構想』が手掛ける生命保険給付金支払いプラットフォームを活用し、給付金支払判定に必要な「診療明細書」「領収証」「調剤明細書」をAI-OCRでテキスト化します。その際、当社の『ゆらぎ補正』機能によって、発行医療機関毎に「診療明細書」や「調剤明細書」上の記載にゆらぎがある診療行為（ex.手術・処置・放射線等）や薬剤名称（ex.抗がん剤等）を統一名称に補正し、コード化を行います。その後、データ連携ツールでコード化したデータを後続システムに取り込み、支払査定用ルールエンジンを活用することにより、査定の一部自動化を行います。これによ

り保険会社支払査定担当者の査定にかかる事務負荷を大幅に削減する、標準化・事務効率化ソリューションの実現が可能となります。

当社の『ゆらぎ補正』は、20年以上に渡り培った独自の医療データベースを活用して開発した、医療系書類のOCR¹による読取精度を飛躍的に向上する独自技術（特許出願中）です。他のOCR補正ツールとの比較においても、突出した補正成功率が高く評価されこの度ご採用いただきました。特に困難とされていた診療明細書に記載が散在する抗がん剤やホルモン剤の薬剤名のゆらぎ補正・抽出・コード化を、当社の高い技術で実現可能な点については、従来お客様にご記入いただいていた同薬剤名の記入が不要になることから、チューリッヒ生命においてお手続きの負荷が軽減される効果が期待できます。

今後も当社のメディカル知財、メディカルエンジニア及びAIをはじめとする先端技術を活用し、SaaS型のリカーリングモデルの積み上げを図ってまいります。

【新DXメニュー『ゆらぎ補正』の概要】

当社の『ゆらぎ補正』は、新事業『保険ナレッジプラットフォーム』において、保険会社の審査支払部門向けに提供する、医療系書類のOCRによる読取精度の向上に特化したDXメニューです。医療系書類に記載される診療行為や病名の表現は、医師や医療機関のシステム毎に違い（ゆらぎ）があり、OCRの精度を100%にしたとしても、診療行為や病名を完全に特定することはできません。そこで当社の『ゆらぎ補正』を使用することにより、OCR読み取り後のゆらぎを補正、医療情報を抽出し、自動的にコード化を行います。当社『ゆらぎ補正』の実証実験では98%以上の補正に成功し、医療機関に特化した当社だからできる高い成功率を実現いたしました。これにより、煩雑な保険支払業務を効率化し、保険業界全体のDXを支援してまいります。

※本プレスリリースにおける検証結果についての表記は、当社の設定した条件下での検証結果を示しております。

■株式会社Ubicomホールディングス (<https://www.ubicom-hd.com/>)

(東証第一部 証券コード3937)

本社所在地：東京都文京区小石川2丁目23番11号 常光ビル9階

設立：2005年12月8日

代表者：代表取締役社長 青木正之

<Ubicomホールディングスについて>

当社は、時代の先を見据え、社会課題の解決に資するITソリューションを創造する、唯一無二のビジネスイノベーションカンパニーであり続けることを経営理念に掲げ、戦略市場と位置付ける、主に医療・金融/公共・自動車・製造/ロボティクス等の領域のDX（デジタルトランスフォーメーション）を推進しています。今2022年3月期下期よりUbicomグループの第二の成長フェーズに入ったなか、1) 成長企業やリーディングカンパニーとの戦略的提携、出資、M&A等を通じて事業成長を加速化するWin-Winインベストメントモデルの推進、2) 次世代を見据えた新規事業開発、そして3) プラットフォームビジネス等の新たなSaaS/リカーリング型の収益性の高いマネタイズモデルの加速度的な積み上げに向けて、人材投資を中心とした戦略的投資を継続しております。

¹ OCR（光学文字認識）：画像データの文字を読み込んでデジタル化する技術

■株式会社アイリックコーポレーション (<https://www.irrc.co.jp/>)

(東京証券取引所 マザーズ市場：証券コード 7325)

本社所在地：東京都文京区本郷二丁目 27 番 20 号 本郷センタービル 4 階

設立：1995 年 7 月

代表者：代表取締役社長 勝本竜二

資本金：13 億 1,915 万円

事業内容：個人及び法人向けの保険販売を行っている保険販売事業
保険代理店やその他の保険販売会社に対して保険に関するソリューション
を提供するソリューション事業
システム開発等を行っているシステム事業

サービスサイト：インシュアテックソリューション <https://hs.irrc.co.jp/>

日本初*の保険ショップ『保険クリニック』 <https://www.hoken-clinic.com/>

インフォディオ <https://www.infordio.co.jp/>

*「日本初の来店型乗合保険ショップチェーン※」

※店舗数 11 店舗以上または年商 10 億円以上をチェーン店と定義 東京商工リサーチ調べ (2018 年 6 月)

■株式会社アシスト (<https://www.ashisuto.co.jp/>)

本社所在地：東京都千代田区九段北 4-2-1 市ヶ谷スクエアビル

設立：1972 年 3 月

代表者：代表取締役社長 大塚 辰男

事業内容：コンピュータ用パッケージ・ソフトウェアの販売、技術サポート、教育およびコンサルティング

以上